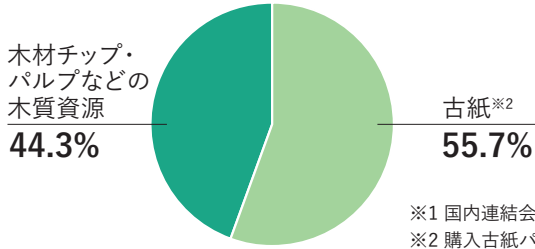


原材料調達の現状

日本製紙グループの紙製品の主要原材料

原材料の内訳^{※1} (2020年度)



古紙の安定調達の取り組み

- 当社グループでは長年にわたり古紙業界とともに安定的な調達体制を築き上げてきました。
- 新聞用紙への安定した資源循環を目的とし、新聞社が回収した新聞古紙を当社が直接買い受ける「クローズド・ループ・システム」を構築、拡大を図っています。
- 世界的な脱プラスチックの潮流に伴う紙化への進行から、使用済み食品容器など未利用の難処理古紙リサイクルの需要の高まりへ応える体制を構築しています。

古紙および古紙パルプ調達量[※] (2020年度)

古紙 (千t)	古紙パルプ (千t)	合計 (千t)
2,650	11	2,661

※集計対象：クレシア春日を除く国内連結会社

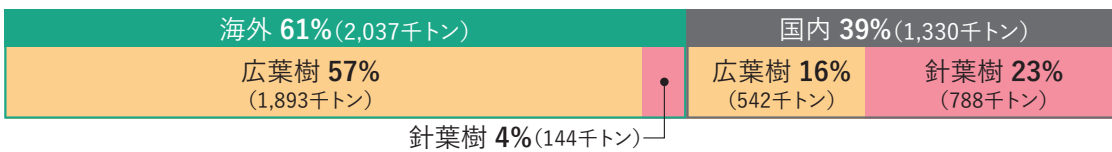
木質資源の安定調達の取り組み

当社では、木質原材料の大部分を木材チップ、一部をパルプとして調達しています。

- ▶ 木材チップ：海外から約6割、国内から約4割を調達。
- ▶ 海外材チップ：安定調達のため、アジアやオーストラリア、南米など世界各地から輸入。

日本製紙が調達している木質原材料(チップ)の調達地別内訳 (2020年度)

(トン=絶乾トン)



広葉樹の資源構成 (2,435千トン) *工場受入ベース数量

針葉樹の資源構成 (932千トン) *工場受入ベース数量



※ここで指す天然林とは、森林認証を取得済もしくは二次林由来のもの、または製材廃材チップで持続可能と判断できるもの

日本製紙が調達している海外材チップの生産国および樹種 (2020年度)

広葉樹

国	構成比	樹種
ベトナム	31%	アカシア
ブラジル	25%	ユーカリ、アカシア
オーストラリア	17%	ユーカリ
南アフリカ	16%	アカシア
チリ	10%	ユーカリ
タイ	1%	ユーカリ
合計	100%	

針葉樹

国	構成比	樹種
オーストラリア	76%	ラジャータバイン
ロシア	17%	エゾマツ
アメリカ	7%	ダグラスファー
合計	100%	